

参加者へのご案内

1. 会期

2022年6月11日（土）・12日（日）

2. 会場

秋田アトリオン

〒010-0001 秋田県秋田市中通2丁目3番8号 TEL：018-836-7800

<第1会場>	4F	音楽ホール
<第2会場>	3F	展示室・研修室
<第3会場>	B1F	多目的ホール
<参加受付・総合案内>	2F	第一展示室
<書籍展示>	2F	第一展示室
<クローク>	2F	第一展示室
<PC 受付>	4F	ホワイエ

3. ランチョンセミナー

6月11日（土）の第2会場・第3会場および6月12日（日）の第2会場でランチョンセミナーを開催いたします。整理券はございませんので、会場に直接お越しくください。

席数やお弁当の数に限りがございますので、満席の場合はお座りいただけない場合もございます。あらかじめご了承ください。

4. 参加受付

(1) 参加受付方法

学術総会ホームページからオンラインでの事前参加登録、および現地会場での参加受付を行います。

【オンライン事前参加登録】5月16日（月）～6月12日（日）

【現地参加受付】場所：2F 第一展示室

日時：6月11日（土）8：00～17：40

6月12日（日）8：00～13：30

※オンライン事前参加登録は、クレジット決済のみとなります。

※現地会場での参加受付の場合は、お支払いは現金のみで、クレジットカードはご使用いただけません。クレジットカード支払いをご希望の方は、オンラインでの事前参加登録をご利用ください。

※会場内ではネームカードを着用してください。オンラインで参加登録し現地でセッションを聴講する場合は、参加登録後に配信される自動返信のメールを印刷の上、参加受付までお持ちください。現地参加用の参加証をお渡しします。

(2) 参加費

医師・企業関係（エッセンシャル講習会 冊子・修了証含む）

13,000円

メディカルスタッフ（エッセンシャル講習会 冊子・修了証含む）	8,000円
メディカルスタッフ（エッセンシャル講習会 冊子・修了証含む※）	6,000円
医師・企業関係	10,000円
メディカルスタッフ	5,000円
メディカルスタッフ（※）	3,000円

学生は学生証の提示、卒後2年目までの初期臨床研修医、外国人留学生は、施設長の証明書の提示があれば参加費は免除いたします。

※：現地で参加登録し、いずれか1日のみ参加する方のみ対象

5. 入会

演題登録の筆頭著者は本学会の会員に限ります。

（共同演者はその限りではありませんができるだけ入会していただくようお願いいたします）

日本脳神経外科認知症学会 HP から入会申込書をダウンロードしていただき、必要事項をご記入のうえ、学会事務局までメールに入会申込書を添付しご送信ください。

<http://jsnd.kenkyuukai.jp/special/index.asp?id=23208>

【日本脳神経外科認知症学会事務局】

一般社団法人 日本脳神経外科認知症学会

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1 関西医科大学 脳神経外科

E-mail : jsnd-admin@umin.ac.jp

6. プログラム・抄録集

印刷物での発行は行わず、PDF のみとなります。

7. 単位取得

(1) 日本脳神経外科専門医学会参加単位

「一般社団法人 日本脳神経外科学会」会員の方は、日本脳神経外科学会 専門医クレジット・学会参加単位登録（1単位）を行うことが可能です。

◆現地参加の場合

「（一般）日本脳神経外科学会 会員証」を用いて、日本脳神経外科学会専門医クレジット・学会参加単位登録を行うことができます。

◇WEB参加の場合

本学会へのWEB参加（＝参加費お支払い）により、日本脳神経外科学会専門医クレジット・学会参加単位登録を獲得することが可能です。

(2) 日本脳神経外科学会領域講習単位

2018年以降、現脳神経外科専門医の先生は専門医更新のために脳神経外科領域講習の単位取得が必要（5年間20単位）となります。本学術総会では、専門医更新に必要な領域講習が下記の日時で行われ、領域講習に認定された各セッションの聴講で最大2単位取得可能です。

日にち	セッション時間	会場	セッション名	単位数
6月11日	12:40～13:40	第2会場 展示・研究室	ランチョンセミナー1	1単位
6月11日	12:40～13:40	第3会場 多目的ホール	ランチョンセミナー2	1単位
6月12日	12:05～13:05	第2会場 展示・研究室	ランチョンセミナー3	1単位

◆現地参加の場合

- ・来場時（学会会場に来た時）と退場時（学会会場から帰るとき）領域講習受付を「（一社）日本脳神経外科学会 会員証」にて行ってください。
- ・受付時間より、滞在時間を記録し、その間に開催されている対象セッションの単位が付与されます。
- ・当日の受付を失念された場合、後日事務局で個別に対応することはできません。
かならず1日2回の受付を忘れずに行ってください。

◇WEB参加の場合

- ・Zoom ログイン・ログアウト記録で参加・発表確認を行い、認定登録します。
- ・セッションに参加する際は、名前は必ず参加登録時にご登録いただく「漢字氏名（例：秋田 太郎）」としてください。
- ・単位の認定には対象セッションを40分以上視聴する必要がありますので、ご注意ください。

8. クローク

場所：2F 第一展示室

日時：6月11日（土）8：00～19：00

6月12日（日）8：00～15：00

9. 携帯電話

会場内では、携帯電話の電源をお切りいただくか、マナーモードに設定していただけますようお願いいたします。

10. 会期中の撮影・録音行為について

本学術総会では、講演会場内は発表者や学会事務局の許可がない撮影や録音行為を禁止いたします。何卒趣旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

11. 市民公開講座について

日時：2022年6月12日（日）15：00～17：00

会場：秋田市にぎわい交流館 AU 秋田県秋田市中通1丁目4-1

参加費：無料

参加方法・詳細：学術総会ホームページをご参照ください。

<https://www.congre.co.jp/jsnd2022/citizen.html>

はじめに：認知症の人とその家族が安心して暮らせる秋田県を目指して

伊藤 香葉氏（秋田県健康福祉部長）

第1部：秋田で進む認知症予防の取り組み

大田 秀隆 氏（秋田大学高齢者医療先端研究センター長・教授）

第2部：認知症の両親を喜ばせたい！「遠方の娘からの介護の問題と後悔と希望」

渡辺 えり 氏（劇作家・演出家・俳優・歌手）

【市民公開講座に関するお問い合わせ】

秋田魁新報社 営業局営業部

電話：018-888-1862（平日9：00～17：00）

秋田テレビ株式会社営業局営業部

電話：018-866-6111（平日9：00～17：00）

座長・演者の皆様へ

1. 座長の皆様へ

- ・担当セッション開始予定の10分前までに会場前方の次座長席にお越しください。
- ・プログラムの円滑な進行のため、時間を厳守していただくようお願いいたします。

2. 演者の皆様へ

(1) 発表時間

- ・シンポジウム：演者によって異なります。事前にご案内した時間にてお願いいたします。
 - ・一般演題：発表5分 質疑2分
- ※プログラムの円滑な進行のため、時間を厳守していただくようお願いいたします。

(2) 発表機材

- ・ご発表はすべて PC プレゼンテーションのみで、一面映写です。
- ・メディア持ち込みと PC 本体持ち込み、双方に対応できます。

(3) PC 受付

場所：4F ホワイエ

日時：6月11日（土）8：00～17：40

6月12日（日）8：00～14：00

※発表の30分前までに PC 受付で受付および動作確認をお願いいたします。

(4) メディア持ち込みの場合の注意点

- ・データは USB メモリにてご持参ください。
- ・会場および PC 受付には OS として Windows10の PC をご用意しております。
使用するアプリケーションソフトは Windows 版 PowerPoint2013、2019です。
- ・Mac の場合はご自身の PC 本体をご持参いただくか、事前に Windows データに変換し、USB メモリでご持参ください。
- ・文字フォントは OS に設定されている標準的なフォントをご使用ください（MS ゴシック、MS 明朝、Arial、Century 等）。
- ・動画入りのデータを使用する際は、万が一の場合に備えご自身の PC をご持参ください。
- ・プレゼンテーションに他のデータ（静止画、動画、グラフ等）をリンクさせている場合は、必ずリンクさせている元のデータも一緒にフォルダ保存し、作成した PC とは別の PC (Windows10) にて事前に動作確認をお願いいたします。
- ・最新のウィルス駆除ソフトでチェックしてください。
- ・お預かりしたデータは、学術総会終了後、責任をもって消去いたします。

(5) PC 本体持ち込みの場合の注意点

- ・必ず PC 受付にて出力チェックを行ってください。PC 受付で動作確認後、ご自身で会場内左前方のオペレーター席まで PC をお持ちください。発表終了後、オペレーター席にてご返却いたします。
- ・接続端子は HDMI ケーブルです。変換コネクタが必要な場合は、必ずご持参ください。



- ・電源 (AC) アダプターを必ずご持参ください。
 - ・故障などのトラブルに備えて、念のためバックアップデータをお持ちください。
 - ・スクリーンセーバーや省電力設定等はあらかじめ解除してください。解除されていない場合、PC 受付にて設定を変更させていただきます。
- (6) 発表時の PC 操作について
- ・PC 本体は演台にご準備しておりません。
 - ・舞台上のモニターで確認し、マウス・キーボードを各自で操作し、口演を行ってください。
- (7) 発表者の COI 申告および発表スライド上での COI 提示について

日本脳神経外科学会関連学会である本学会は、日本脳神経外科学会における COI 指針に準拠する形で COI 情報を報告・提示する必要があると考え、COI に関する指針作成を以下の通りとさせていただきますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

日本脳神経外科学会への COI 申告と発表時のスライド上での COI 提示をお願いいたします。なお、「昨年1～12月の COI 状態について一般社団法人 日本脳神経外科学会へ COI 自己申告が完了している」という条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

発表スライド上での COI 提示については、日本脳神経外科学会ホームページ (<http://jns.umin.ac.jp/meeting/system/coi>) 上の学会主催における COI マネージメントの要点についての PDF をご参考に「筆頭演者は日本脳神経外科学会への COI 自己申告を完了しています」の文言等を付記してください。

<p>開示すべきCOIがない場合のスライド 様式1</p> <p style="text-align:center">脳動脈瘤の外科治療(演題名)</p> <p style="text-align:center">日本脳神経外科病院(施設名)</p> <p style="text-align:center">脳外科 太郎(氏名)</p> <p>筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています 本演題の発表に際して開示すべきCOIはありません</p>	<p>開示すべきCOIがある場合のスライド</p> <p style="text-align:center">筆頭演者のCOI開示</p> <p>日本脳神経外科学会へのCOI自己申告を完了しており、 過去3年間(いずれも1月～12月)において本講演に関して開示すべきCOIは以下の通りです</p> <table border="0"> <tr><td>1. 役員、顧問職</td><td>なし</td><td rowspan="7">} 金額は開示不要</td></tr> <tr><td>2. 株の保有</td><td>なし</td></tr> <tr><td>3. 特許権使用料</td><td>なし</td></tr> <tr><td>4. 講演料</td><td>あり(〇〇製薬)</td></tr> <tr><td>5. 原稿料</td><td>なし</td></tr> <tr><td>6. 研究費</td><td>あり(〇〇製薬)</td></tr> <tr><td>7. その他</td><td>なし</td></tr> </table> <p style="text-align:center">日本脳神経外科病院(施設名)</p> <p style="text-align:center">脳外科 太郎(氏名)</p>	1. 役員、顧問職	なし	} 金額は開示不要	2. 株の保有	なし	3. 特許権使用料	なし	4. 講演料	あり(〇〇製薬)	5. 原稿料	なし	6. 研究費	あり(〇〇製薬)	7. その他	なし
1. 役員、顧問職	なし	} 金額は開示不要														
2. 株の保有	なし															
3. 特許権使用料	なし															
4. 講演料	あり(〇〇製薬)															
5. 原稿料	なし															
6. 研究費	あり(〇〇製薬)															
7. その他	なし															
<p>開示すべきCOIがある場合のスライド</p> <p style="text-align:center">脳動脈瘤の外科治療(演題名)</p> <p style="text-align:center">日本脳神経外科病院(施設名)</p> <p style="text-align:center">脳外科 太郎(氏名)</p> <p>筆頭演者は日本脳神経外科学会へ過去3年間のCOI自己申告を完了しています</p>	<p>寄付講座在籍の研究者や奨学寄附金などの外部資金によって 雇用されている研究者からの演題応募の場合には、 所属は母教室ではなく、所属施設・機関で使われる正式名称を記載し その資金を提供している企業名を併記することが求められる</p> <p>寄付講座のみ表記</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">〇〇大学 YZ寄付講座(同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている)</p> <p style="text-align:center">or</p> <p>寄付講座と母教室の併記</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">〇〇大学 脳神経外科・YZ寄付講座(同寄付講座はA製薬の寄付金にて支援されている)</p> <p>複数の企業からの寄付金や外部資金による場合は 年間200万円以上の企業については該当する企業名をすべて記載</p>															

3. オンラインでご登壇いただく座長・演者の皆様へ

(1) 当日の流れ

【セッション開始前】

- ・会期までに接続テスト用の専用 URL をお送りいたしますので、そちらから Zoom に入室してください。
- ・マイク、カメラの接続チェックとセッション中の諸注意を説明いたします。なお、発表のリハーサルは行えませんので必要に応じて事前にご自身で行っておいてください。
- ・チェックが完了しましたら一旦退室いただき、セッション用の専用 URL より再度 Zoom に入りなおしてください。

【セッション開始】

- ・時間になりましたら座長の進行により講演を開始してください。
- ・開始・終了時間を厳守してください。

【セッション終了】

- ・次セッションの発表者が入室されますので、終了後は速やかに Zoom からご退室ください。

(2) 発表について

ご自身の PC 上でスライドデータをご用意いただき、画面共有機能を使用して発表をお進めください。スライド送りもご自身の PC 上で操作してください。発表終了後、座長の進行で質疑応答を実施して講演を終了してください。